

アオソラ

文責 植田 緑



読書の秋がやってきました

10月後期がスタートします。日中も涼しくなり、過ごしやすい気候になってきましたね。秋といえば「食欲の秋」、「スポーツの秋」、「実りの秋」など、たくさんの楽しみがある季節です。また、「読書の秋」とも言われています。読書は決まった季節にするものではなく、年中するものですよね。でも特に、秋は夜が長く、何事にも集中しやすい季節と言われています。みなさんも、秋の夜長に読書を楽しんではいかがですか？

うんどうかい
運動会もがんばるぞ！



読書週間 (10/27~11/9)

不知火小の図書館には、いろいろな種類の本がたくさん置いてあります。図書館に入ったところに置いてあるおすすめの本や、学年に応じて選ばれた40冊の『必読図書』なども、手にとって見てみましょう。新しい出会いがあるかもしれませんよ！

また、家族で読書を楽しむのはいかがでしょうか。おうちの人から子どもたちへ本を紹介したり、子どもたちから読み聞かせをしてもらったりするのも楽しいかもしれません。ご家庭でも、読書週間にほっこりとした、あたたかい時間をつくりませんか？

読書週間のあゆみ

終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒に、第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が作られました。いまの10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)になったのは、第2回からです。

それから約80年、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。(読書推進運動協議会)



☆あたらしい本☆

◎えほん◎

柴田ケイコ『パンダのおさじとせっけんパンダ』
『パンダのおさじとふりかけパンダ』(ポプラ社)



◇よみもの◇

七都にい『ふたごチャレンジ! ⑩ わらって泣いて! ?うちの誕生会』(KADOKAWA)
野宮麻未『3分後にゾットする話最凶スポット』(理論社)
桃戸ハル『5万年後に意外な結末 プロメテウスの紅蓮の炎』(Gakken)
藤真知子『まじよのナニーさんいちごの馬車でショッピング』(ポプラ社)



●その他●

玉先生『のほほん日本史入門 カタチで覚える! ギャグで覚える!』(日本図書センター)
えざきみつる『いきもの漢字図』(あすなろ書房)
川島隆太『マンガでわかるスマホ脳の恐怖』(金の星社)
川上徹也『マンガで笑って、言葉の達人! 超こども言いかえ図鑑』(Gakken)
岡田啓佑『ミニチュアねこの飼い方』(Gakken)
G. Masukawa『水中最強王図鑑PFP No. 1決定トーナメント!!』(Gakken)
ゴムドリco.『AIロボット世界のサバイバル 生き残り作戦』①②(朝日新聞出版)
朝里樹『あなたも迷いこむ! 異世界の怖い話 ビジュアル大図鑑』(宝島社)
小島洋祐『それ犯罪かもしれない図鑑』(金の星社)



▼学習に役立つ! 学級活動におすすめ! ▼

鎌田和宏/手書きでもデジタルでもまとめ・発表カンペキBOOK 実例が見られる! 『①新聞で伝えよう』②リーフレットやパンフレットで伝えよう』③ポスターで伝えよう』④地図や年表で伝えよう』
『⑤プレゼンテーションで伝えよう』(ポプラ社)
蒲地啓子監修/みんながハッピー! レクリエーションアイデア『①学年・クラスレク』②たてわりレク』
(ポプラ社)

☆家読☆おうちでよみたい本 環境について考えよう



『ちいさいおうち』岩波書店
バージニア・リー・バートン/文・絵
石井桃子/訳
ピンクの壁の「ちいさいおうち」がたっているのは、静かな田舎の丘の上。
やがておうちのまわりにどうろができ、高いビルがたち、まわりがにぎやかな町になり…。時間の流れを風景がおしえてくれます。

『たった2°Cで… 地球の気温上昇がもたらす環境災害』童心社

キムファン/文 チョンジンギョン/絵

地球温暖化がすすむ現在、ぜひ家族で読んでほしい一冊。2°C気温があがったら、地球はどうなる?